

港区地域公共交通会議（第四回） 次第

日時：平成21年1月14日（水）

午前10：00～11：30

場所：港区議会 議会棟1階

第5、第6委員会室

<次第>

- 1 開会
- 2 議事
 - 1) ルート（案）について
 - 2) 運賃（案）について
 - 3) 資料と議事記録の公開について
 - 4) 今後のスケジュールについて
 - 5) その他
- 3 閉会

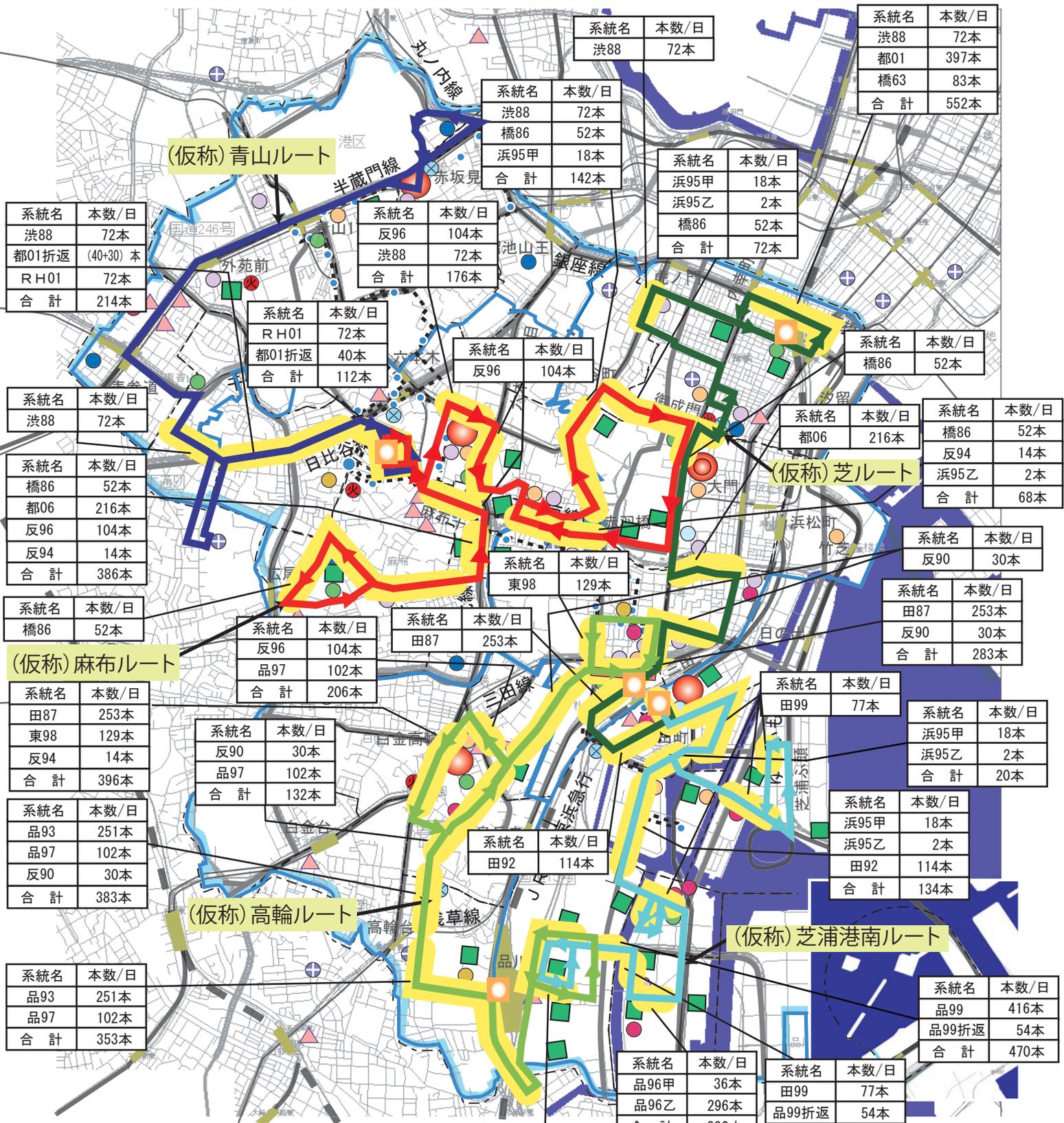
<配布資料>

- 資料1 港区地域公共交通会議（第二回）議事録
- 資料2 港区地域公共交通会議（第三回）議事録
- 資料3 新規ルート（案）に対する意見一覧（平成20年12月24日）

新規ルート(案)に対する意見一覧

北部			南部			その他
(仮称)芝ルート(北部)	(仮称)麻布ルート	(仮称)青山ルート	芝ルート(南部)	(仮称)高輪ルート	(仮称)芝浦港南ルート	
	赤羽橋から中ノ橋まで環3を通ったが、国際医療福祉大学附属三田病院寄りの道路は通らないのか。	運転上のルートミスか、日赤通り商店街へ左折するまで高速下を通っていたが、実際は歩道寄りをルートとするのか。				
			特にありません。	既存系統に与える影響が大きいと考えられる。コミバスの運行状況によっては系統の見直しを行う必要もあるかと思われる。	既存系統に与える影響が大きいと考えられる。コミバスの運行状況によっては系統の見直しを行う必要もあるかと思われる。	
新橋駅のロータリーにはいるのが妥当かと思われます。	渋滞や坂道なども多いため、余裕をもった運行ダイヤが必要であると思われます。(他のルートにもいえる)歩道のない道路も多く、安全面ではバス運行には注意を払う場所が多いと思われます。	・日赤通りにはいるのは良い(利便性が高い)とは思う一方、歩道もなく交通環境は、大変厳しいと思われます。 ・一事業者からみると、六本木ヒルズ～赤坂(支所付近)の既存ルート(赤坂ルート)の利用減の不安があります。				
					需要がどの程度見込まれるのか検証する必要があるのでは	
新橋駅は可能なら駅前ロータリーに入ったほうが良いのではないのでしょうか	鳥居坂、新坂等、かなりの急坂でしたが、降雪時の対応が気になりました。また新坂は急勾配の途中で停留所を設けるのは少々難しいかと思いました。都営バスの既存路線との関係はよく整理しておく必要があるのではないかと感じました。	日赤医療センター乗り入れは可能な限り両方向入れるようにしたほうが良いのではないのでしょうか？(今後の課題とのことでしたが)				
	広尾-広尾病院(天現寺)-北里病院-「新坂」-仙台坂上を加えたらどうか	日赤ルートはよいが、日赤通りは信号渋滞あり				
						既存バス路線との競合、運賃、停留所の設置など調整が必要と思われる。
新橋駅周辺ルートについて、駅前ターミナルの整備と活用が必要ではないか。	坂道が急な場所があり、車イスの安全面などの配慮が必要。	日赤病院を除いて、コミュニティバスの路線にふさわしいか疑問に感じた。運行地域にあまり生活観が感じられなかったため。				
			・区役所前の通りにつけて、公園側の停留所をつくれなにか。 ・シテハイツ竹芝(障害福祉センター)前の道路につけられなにか。			
			起点(終点)停留所の交通環境整備(バスベイ設置等)が必要と思われる。			
			・路上駐車の実態、パーキングメーター等の実態を確認し、それらの移動も含めてバスストップを考える必要がある。 ・ルートが複雑(迂回も含めて)なので、利用者にとってわかりやすい標識、サイン、車両案内を工夫すること。	警察、他区、バス会社との調整を進めることでよいが、調整はフィードバックできることを前提にして欲しい。	コミュニティバスはルート等について試行錯誤することになるが、ある程度の期間を置いて、一部ハードな事業も併せて考える必要がある。例えばバスストップベイ、ボトルネックの拡幅、路上パーキング、パーキングメーターの移設等。	
虎ノ門、慈恵大病院の玄関口につけられないのは残念。将来の課題に。	坂、カーブや交差点などでは特に乗客にやさしい運転が必要。その場合、ダイヤ遅れ時の対応がサービスレベルにかかわる。広尾と麻布十番を結ぶ、おもしろいルート、区外の利用も見込める。(区民へのサービス低下が心配)	日赤病院への入り込みがよい。できるだけ玄関口近くにバス停を。(快適に待てる工夫がほしい) (渋谷区のコミバスもあり)港区のバスであることがわかる、区民から愛されるカラー・デザインが欲しい。				・区民へのサービスを ・区民が愛着のわくバスを ・乗客にやさしい運転を ・ダイヤを守る工夫を ・特に大きな病院等施設の乗り降りをよく ・愛される名称とデザインを
新橋駅については、既存のバス停(ターミナル)を活用すべき。大まわりはタイムロス。	新坂については、道幅も狭く、途中でバス停設置も困難と思われるが、請願も出ており、今後の検証の中で検討を続けるとしてほしい。	日赤センターに立ち寄るのは良いと思った				
		日赤病院に入るルートは大変よいと思いますが、六本木通りから日赤病院までの間に出来れば1ヶ所以上のバス停の設置が必要と思いました。入るルートがかなり長いと感じたためです。				
			国道15号バス停を設置すると、次の右折がいそがしいので、国道15号は手前のバス停がいいのでしょうか、交差点付近は渋滞の問題もあるので要考。	北品川2丁目交差点は混雑多発箇所である。		
特に日比谷通りなどの植栽の多い箇所では、バス停の設置に当たって注意が必要と思われる。	坂が多いので、バス停設置には注意が必要。また、交通量にも配慮が必要と思われる。	特に、六本木通りから、表参道にかけて、都道で歩道の狭い箇所がある。バス停設置には注意が必要と思われる。	実査コースに入っていないかったが、バス停設置に当たって、占用基準などがあるので、この点のご配慮をお願いします。	実査コースに入っていないかったが、バス停設置に当たって、占用基準などがあるので、この点のご配慮をお願いします。	実査コースに入っていないかったが、バス停設置に当たって、占用基準などがあるので、この点のご配慮をお願いします。	
12/24付け本件コースは、良いコースと思います。	本件コース(12/24付)は、大変良いコースと思います。(愛宕PS管内のみとします)					
				コース案については特に問題はなし。天神坂へのバス停設置は問題がある。		
	前回実査同様に新坂は難しいと思われる。麻布ルートの所要時間片道約40分程度であった。					
		1.特に、せまい道を走行時、または走行時バス停にバスをつける際には特に安全運転に配慮して頂きたい。 2.南青山6丁目10番付近に新道が出来れば、日赤通り商店街へ往復運行可能になると考えられます。(将来的に)				

都バス路線との重複図



系統名	本数/日
洪88	72本
都01折返	(40+30)本
RH01	72本
合計	214本

系統名	本数/日
洪88	72本

系統名	本数/日
橋86	52本
都06	216本
反96	104本
反94	14本
合計	386本

系統名	本数/日
橋86	52本

(仮称) 麻布ルート

系統名	本数/日
田87	253本
東98	129本
反94	14本
合計	396本

系統名	本数/日
品93	251本
品97	102本
反90	30本
合計	383本

系統名	本数/日
品93	251本
品97	102本
合計	353本

凡例

- 1. (仮称) 芝ルート
- 2. (仮称) 麻布ルート
- 3. (仮称) 青山ルート
- 4. (仮称) 高輪ルート
- 5. (仮称) 芝浦港南ルート
- ちいばす (既存ルート)
- 都バス路線との重複区間

鉄道凡例

- 鉄道駅
- JR, 京浜急行

系統名	本数/日
田92	114本
品99折返	54本
浜95乙	2本
浜95甲	18本
品99	416本
合計	604本

凡例

- 区役所・総合支所
- 図書館、学習施設
- 保健、福祉施設
- 体育施設
- その他公共施設
- 総合病院
- その他主な医療機関
- 公営住宅
- 警察署
- 消防署
- 税務署
- スーパー
- 公園

系統名	本数/日
洪88	72本

系統名	本数/日
洪88	72本
橋86	52本
浜95甲	18本
合計	142本

系統名	本数/日
浜95甲	18本
浜95乙	2本
橋86	52本
合計	72本

系統名	本数/日
洪88	72本
都01	397本
橋63	83本
合計	552本

系統名	本数/日
反96	104本
洪88	72本
合計	176本

系統名	本数/日
RH01	72本
都01折返	40本
合計	112本

系統名	本数/日
反96	104本

系統名	本数/日
橋86	52本

(仮称) 芝ルート

系統名	本数/日
都06	216本
橋86	52本
反94	14本
浜95乙	2本
合計	68本

系統名	本数/日
反90	30本

系統名	本数/日
田87	253本
反90	30本
合計	283本

系統名	本数/日
反96	104本
品97	102本
合計	206本

系統名	本数/日
田87	253本

系統名	本数/日
東98	129本

系統名	本数/日
田99	77本

系統名	本数/日
浜95甲	18本
浜95乙	2本
合計	20本

系統名	本数/日
浜95甲	18本
浜95乙	2本
田92	114本
合計	134本

(仮称) 高輪ルート

(仮称) 芝浦港南ルート

系統名	本数/日
品96甲	36本
品96乙	296本
合計	332本

系統名	本数/日
田99	77本
品99折返	54本
品99	416本
合計	547本

系統名	本数/日
品99	416本
品99折返	54本
合計	470本

第四回 港区地域公共交通会議 議事記録

日時：平成21年1月14日（水）午前10：00～11：30

場所：港区議会 議会棟1階 第5、第6委員会室

主な議事：

- 1) ルート（案）について
- 2) 運賃（案）について
- 3) 資料と議事記録の公開について
- 4) 今後のスケジュールについて
- 5) その他

出席委員等：別紙名簿参照

1. はじめに

- 事務局 第3回（平成20年12月24日開催）の議事記録について、修正等があれば後で事務局まで連絡頂きたい。
- 委員 第2回（平成20年11月12日開催）の議事録は「委員」と書いてあるが、第3回は個人名となっているのはなぜか。
- 事務局 第3回の議事録は内容を精査していただくため個人名を表示しているが、公開時は「委員」とする。
- 会長 「新規ルート（案）に対する意見一覧」についても、修正等があれば事務局まで連絡いただきたい。

2. ルート（案）について

- 事務局 前回第3回会議で実査したルートについて、路線案図、写真等を用いて説明。
北班【（仮称）麻布ルート、（仮称）青山ルート、（仮称）芝ルート北部】、南班ルート【（仮称）芝ルート南部、（仮称）高輪ルート、（仮称）芝浦港南ルート】毎に、運行概要（起終点、距離、運行形式、所要時間、経路、経由施設）、委員からのコメント等を説明。
実査での委員からの意見等踏まえ、
- ① 麻布ルートでは、車両待機場所等を確保するため六本木ヒルズを経由すること
 - ② 高輪ルートでは、JR線路を越える経路を速達性の観点で再考した。迂回となり更に交差点で渋滞する山手通り経路と、踏切を通る八ツ山橋経路を比較し、八ツ山橋経路にすること。
 - ③ 芝浦港南ルートでは、台場からのアクセスの向上を図るためゆりかもめ「芝浦ふ頭駅」での乗換えが出来るようルート延伸すること。
- 以上3点の修正を加えた路線案を提示したい。
- 会長 事務局から修正ルート（案）の提案があったがいかがか。
- 委員 取組方針をまとめる際にも請願の話などを意見してきた。
当初案から改善されている点もあるが、請願への対応についてそぐわない点もある。
一番気になる点として、お台場地域が離れてしまった。

第1回でも意見を出している通り、アンケートや取組方針に基づいた形での提案ではあったが、台場に対応するルートを作るのは次の段階でと、切り離されているのは否めない。

請願が出された各地域それぞれのところは、形などの違いがあっても、既存のルートも合わせて7ルートに取り込まれたが、お台場だけは外されてしまった。

芝浦ふ頭駅への延伸はひとつの改善策と思うが、請願の主旨は運賃と利便性の面である。

次の段階としてシャトルバスのような交通も視野に入れて欲しい。

また、赤坂、青山ルートは、ルート近くに北一団地があり、中学校と区民斎場もあるため、ルートに取り込んだほうが良いのではないかと。

芝浦港南ルートは、港南4丁目の御盾団地の入り口は通るが、運河沿いに細長い形状ため、奥の方の人もルートが近くなるように、できれば運河沿いに運行したほうが良い。

団地の中心部には介護福祉施設もあるのでぜひルートを検討して欲しい。

麻布ルートは坂が多く高低差があり、その中に高齢者の多い都営住宅がある。天現寺や光林寺の近辺の方からは、高台にある公共施設に行くのに困難をきたしているという声がある。

近いうちに福祉複合施設が整備されるので、困難な条件もわかるが新坂もルートに取り込む検討をして欲しい。

会長 台場については意見として受け取ってよいか。

委員 近い将来にぜひ対応して頂きたい。

会長 麻布ルートの新坂の点について、改めて警察のほうからご意見ないか。

委員（代理） 新坂ルートは通ってみたが、高低差がありバス停が付けられない。加えて、新坂頂上は事故多発地点であること、坂を上りきった左側は工事中であることから、現時点でルートを通すのは難しいのではないかと考えている。

工事が終了した時点でルートを改められれば良いと考えている。

委員 ルート決定後に変更することは可能なのか。

事務局 ルート決定後に全ルート2年間の実証運行を行う。

実証運行後にわかった課題を評価、検証し改善していく予定である。

委員 新坂は勾配があるが、新坂を通ることで南麻布4丁目の方々（富士見町会）がかなり楽になる。この辺りから請願も出ている。

現在は有栖川公園を回っているが、天現寺に出て坂の端部にバス停があり、坂の手前で乗ってもらえれば、途中になくとも構わないと思っている。そうすることで本庁舎や麻布支所に行くのに楽になる。

運行が来年度3月になると思うので、ぜひ麻布警察署は検討していただけたらと思う。

委員 新坂は雪の時の問題があるとされているが、雪が降った時はまず仙台坂、鳥居坂が通行止めとなる。新坂は通行止めとならないので、雪は問題でないと思う。

光林寺の方は住民も多く、あの辺りから麻布支所へのルートはとても重要と考えている。

委員 障害保健福祉センターと区役所と都立障害者福祉会館は、運行ルートがつながっているか。また、運行の起点はどこか。

事務局 芝ルートは新橋駅汐留口から田町駅東口を結ぶルートで、障害保健福祉センター、区役所、都立障害者福祉会館はつながっている。但し、障害保健福祉センターはそばの国道に止まり、正面には止まらない。

- 委員 足の不自由な人や車椅子の方からは、障害保健福祉センター前で停めて欲しいという要望があるが無理なのか。
- 事務局 障害保健福祉センターでは、スペシャルトランスポートサービスもあると聞いている。今回、コミュニティバスの対応としては、徒歩圏に施設を入れることで対応している。
- 会長 特に新坂に関する意見が出ているが、現状のままでは難しいと思う。
来年度中の実証運行を考えると、交通安全上の対策を早急に検討する必要がある。対策が間に合わなければ、まずは今回示されたルートで開始し、その中で今回の意見なども踏まえながら検証していきたいがいかかか。
- 委員 できるだけ請願に添った形でお願いしたい。
青山・赤坂・芝浦港南への提案に対するコメントを聞きたい。
- 事務局 バスルートを設定するには即時性、速達性を考える必要がある。
実証運行の中で状況を確認し、区民意見を募集し参考にしながら細かな点を調整したい。
- 委員 現行の2ルートは六本木ヒルズが起点となっている。
本日提案された5ルートのうち2ルートが乗り入れると、7ルートのうち半数以上が乗換出来ることとなる。
コミュニティバスの性格から、1ヶ所に集中する起点は良くないのではないか。もっと住民の意見に沿った形にして欲しい。
- 事務局 六本木ヒルズでの乗り継ぎは田町、赤坂、青山、麻布ルートの4ルート間の乗り継ぎを検討している。
実査の際に麻布ルートへ待機スペースを確保するよう指摘を受けたが、麻布ルートは道路幅が狭いため、対応できる場所が六本木ヒルズしかないのが現状である。
- 委員 西麻布周辺が包括されていない。周辺住民は大変不便と感じている。
青山ルートのどこかで包括できないか、検討して欲しい。
- 事務局 西麻布は道路が狭く入り込めないが、青山ルートの一部について、日赤病院近くを通すことで工夫はしている。要望は重々承知している。
- 会長 今のルートがなかなか100%になっていない点もあるが、実証運行を行う中で改善を図っていくと実施計画にも盛り込まれる予定である。
- 委員 都バスとの重複については、実証運行でぜひ調整させていただきたい。
- 事務局 実証運行期間中、期間後も東京都交通局とは調整していきたい。
- 委員 都バスの路線との重複がかなりあるが、交通局バス停を共用したいということか。
- 事務局 コミュニティバスなのでバス停の間隔を田町・赤坂ルート同様200m～300mとしたい。
実際には交通や安全の面も踏まえ設定したい。具体的な設置箇所については警察や東京都交通局と調整していきたい。
- 会長 麻布ルートは早急に検討するが、まずは今回の案で実証運行を進めさせていただきたいと考えるが、いかかか。
(一同異議なし)

3. 運賃(案)について

- 事務局 これまでの地域公共交通会議において、運賃は1回乗車毎に100円を基本とする旨を説明している。港区地域交通サービス実施計画(素案)を庁内で詰めており、運賃は1回乗車毎に100

円とするよう合意を取りつつある。運賃について交通会議にお諮りしたい。

- 会長 事務局から、運賃は1回あたり100円の提案があったがいかがか。
- 委員 コミュニティバスは路線そのものの距離が短く、乗り継ぎ利用が多いのではないかな。
他の自治体では乗り継ぎ券を発行しているところがある。
ワンコインでできるだけ区内を回れるようにするとよいのではないかな。
- 事務局 実証運行期間中は、運行ルートのほか採算性の検証も行う。
この観点からまずは100円/回とし、2年間で採算性をみて将来的に乗り継ぎ割引についても検討したい。
- 委員 現在運行中のちいばすは採算が取れているのか。
- 事務局 初期費用を除き、田町ルートはほぼ採算が取れている。
赤坂ルートは運行開始直後50%以下だったが、現在は60%を超えて採算率は徐々に改善されている。
- 委員 障害者は無料だが、介助者も100円となっているのか。都バスは半額としている。
ICカードの活用によって、乗り継ぎ割引の設定が出来ると思う。
- 事務局 今のルートは区要綱で障害者・妊産婦は無料券を出している。介助者については明記されていないようである。担当に確認する。
実証運行はこの要綱を適用する予定である。
- 委員（代理） 100円運賃前提での採算となるので、場合によっては値上げも考えられるのか。
- 事務局 実施計画には、採算性の目標値設定について記載している。採算が上がらない場合は区民の意向、まちづくりの観点も踏まえ改善を検討することとしている。
- 事務局 要綱を担当課に確認した結果、介助者も運賃は100円となっている。
- 会長 実証運行期間中は1回乗車あたり100円でよいか。
(一同異議なし)

4. 資料と議事録の公開について

- 会長 2月上旬に各会議で使用した図面、資料、議事録を公開したいとの事務局の提案に対し、意見はないか。
- 委員 ルートなどその時点での検討中の資料を公開すると、区民に誤解されないか。
- 会長 途中時点の資料のみでなく、決定したルートも同時に公開すると、区民に誤解を与えず良いのではないか。
- 事務局 各会議での資料がないと議事録との整合がとれないため、セットで出すように考えている。既に公開している第1回を除き、第2回から第4回までの資料、議事録を同時に公開する予定である。
- 委員 資料には(案)とついているので最終版でないという認識でよいか。
- 事務局 今後、バス事業者などと引き続き協議を行っていき調整していく。
(一同異議なし)
- 会長 それでは、議事録や資料の公開とその内容、時期については事務局提案に沿って準備を進める。

5. 今後の予定

事務局

本会議は、当初全4回で依頼していたが、あと1回追加し、実施計画素案を説明させていただきたい。1/22（木）～1/29（木）の中で第5回を設定させていただきたい。

これまで作業部会と同時開催としてきたが、次回は本会議のみの開催と考えている。

（一同異議なし）

6. その他

委員

今後、議会への報告や素案説明、パブリックコメントもある。

意見をもらってもそのほとんどが「実証期間に検証する」という回答になるのではないか心配である。区民の意見も大事な要素なので、きちんと聞き入れて欲しい。

出席者名簿

	委員氏名	部署	出欠
港区地域公共交通会議	山田 憲司	港区 副区長	出席
	大井 英明	東京都 交通局 自動車部 計画課長	出席
	野出 直輝	株式会社フジエクスプレス 執行役員業務部長	出席
	藤崎 幸郎	社団法人 東京乗用旅客自動車協会 専務理事	代理
	平林 光政	社団法人 東京バス協会 専務理事	欠席
	井筒 宣弘	港区議会 議長	出席
	星野 喬	港区議会 交通・環境等対策特別委員会 委員長	出席
	中村 喜一	港区老人クラブ連合会 副会長	出席
	堀 信子	港区心身障害児・者団体連合会 会長	出席
	須永 達雄	港区商店街連合会 会長	出席
	佐藤 紀雄	港区観光協会 会長	欠席
	久松 宏	国土交通省関東運輸局 東京運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送担当）	代理
	松井 稔	東京都交通運輸産業労働組合協議会 バス部会事務長東京交通労働組合 自動車部長	出席
	福田 至	港区環境・街づくり支援部長 兼務 特定事業担当部長	出席
	花田 健司	警視庁 交通部 交通規制課 課長代理 副参事	出席
	高橋 洋二	日本大学総合科学研究所 教授	欠席
寺内 義典	国土舘大学理工学部 准教授	出席	
港区地域公共交通会議作業部会	—	芝地区総合支所 地区政策課 課長	欠席
	—	麻布地区総合支所 地区政策課 課長	代理
	—	赤坂地区総合支所 地区政策課 課長	欠席
	—	高輪地区総合支所 地区政策課 課長	出席
	—	芝浦港南地区総合支所 地区政策課 課長	出席
	—	国道 国土交通省 関東地方整備局 東京国道事務所 交通対策課 専門調査員	出席
	—	都道 東京都第一建設事務所 管理課 管理係長	出席
	—	区道 港区環境・街づくり支援部 都市施設管理課 占用係長	欠席
	—	愛宕警察署 交通課 交通規制係 統括係長	出席
	—	三田警察署 交通課 交通規制係 係長	出席
	—	高輪警察署 交通課 交通規制係 係長	出席
	—	麻布警察署 交通課 交通規制係 係長	代理
	—	赤坂警察署 交通課 交通規制係 係長	出席
—	東京湾岸警察署 交通課 交通規制係 総括係長	欠席	
事務局	波多野 隆	港区環境・街づくり支援部土木計画担当課長	出席
	大浦 勤	港区環境・街づくり支援部都市計画課交通計画担当	出席
	一守 由紀夫	オリエンタルコンサルタンツ（株）	出席
	佐藤 真理子	オリエンタルコンサルタンツ（株）	出席
	大嶋 智也	オリエンタルコンサルタンツ（株）	出席